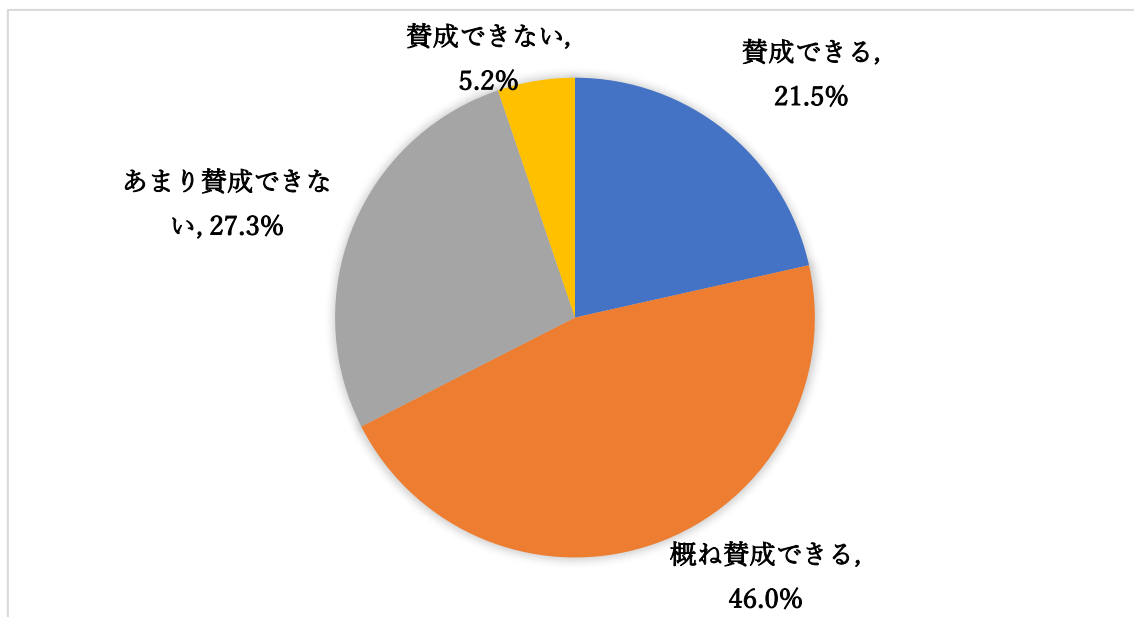


運動部活動地域移行に伴う保護者アンケート調査について

諫早市教育委員会

- ・対 象：諫早市内で運動部活動に参加している生徒１・２年生の保護者４４３名
- ・回答期間：令和６年２月２８日（水）～３月２９日（金）

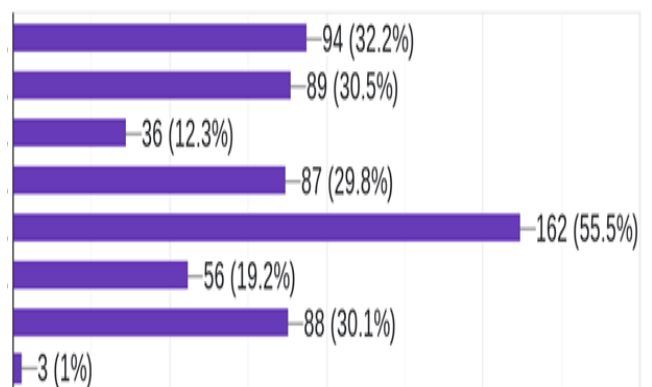
１ 運動部活動を地域スポーツクラブに移行していくことに対して



６７．５％の保護者が「賛成できる」「概ね賛成できる」と答えており、運動部活動の地域移行に対する期待がうかがえる。

２ 「賛成できる」「概ね賛成できる」理由について（複数回答）

- ・現在部員数が少なく思うような活動ができていないため。
- ・競技を指導する指導者がいないため。
- ・子供が入りたい部活動が所属校にないため。
- ・将来的に部活動を継続していくことが難しいため。
- ・教職員の働き方改革になるため。
- ・競技の選択肢が増えるため。
- ・競技力向上が図れるため。

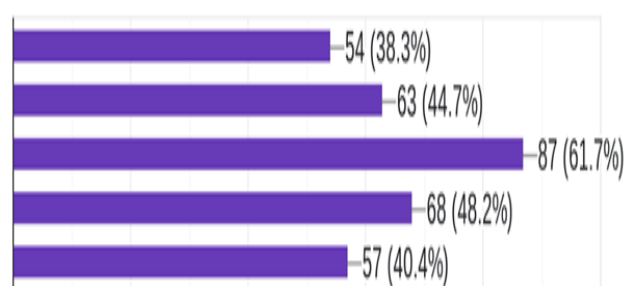


「教職員の働き方改革になるため」という理由が最も多く 55.5%を占めている。保護者の立場からも、運動部指導が教職員に対し負担がかかっていることへの意識が高いことがうかがえる。また、「現在部員数が少なく思うような活動ができていないため」「競技を指導する指導者がいないため」「将来的に部活動を継続していくことが難しいため」が 30%を占めており、現在、少子化や指導者不足等で十分な活動ができていないことがうかがえる。

更に「競技力向上が図れるため」も 30%を超えており、地域移行により、専門的な指導者のもと、充実した活動につながることへの期待がうかがえる。

3 「あまり賛成できない」「賛成できない」理由について（複数回答）

- ・現在の活動に満足しており、地域に移行する必要性を感じないため。
- ・経済的な負担が増えるため。
- ・送迎等の保護者の負担が増えるため。
- ・指導できる指導者を確保することが難しいため。
- ・勝利至上主義的な活動になる恐れがあるため。



「送迎等の保護者の負担が増えるため」61.7%「経済的な負担が増えるため」44.7%と高い値を示している。地域に移行することで保護者への負担が増えることに対して懸念していることがうかがえる。また、「指導できる指導者を確保することが難しいため」も 48.2%と高い値を示しており、2の回答結果も鑑みると、指導者の確保が今後の大きな課題である。